

令和6年度 橿葉町 地域おこし 協力隊



情報交換会 交流会

発表資料

2025年2月27日
@ならはCANvas

合同会社オートラベス
磯辺友美



ABOUT ME

●名前

磯辺友美（いそべゆみ）

●協力隊になる前にやっていたこと

大学卒業後からエンタメ関連の仕事をしています！
お笑い芸人やインフルエンサー等のマネジメントや
タレントを起用した地域活性コンテンツの企画立案
から運営、大宮ラクーンよしもと劇場業務や映画、
舞台制作などに携わっていました。

●協力隊になる前に住んでいた場所

埼玉県さいたま市

●好きなことや趣味

好きなことはプロレス観戦、音楽鑑賞
ポケモン育成とイントロクイズが特技です！

●3年後何をしていたいか？

結婚！！！！！！

3年後に 何をしたいか



エンターテインメント×教育を合わせた 新しい形の子どもの居場所作りを開業

タレントが稼働している学童的なイメージです。子どもたちに「勉強は教えられないけど、勉強の面白さ」はエンタメが伝えることができます。タレント自身が好きなことや趣味・特技などワークショップに落とし込んで、子どもたちに披露します。

好きなことを仕事にする  という一時期の某CMのキャッチコピーですがタレントも能動的にワークショップ開発が可能ではないかと思います。

タレントと子どものメリット

タレント：新規営業コンテンツ開発、言葉の矯正、タレントキャリア形成・育成
子ども：新たな才能発掘、興味関心の醸成

年齢の離れたお友達

檜葉町の活動を通して、お年寄りと交流する機会が増えました。年齢の離れたお友達がたくさん増えました。

私はお年寄りの「やりがい・生きがい創出」について考えさせられました。さらにアクティビシニアではない層にフォーカスして、「地域×子ども×お年寄り」が交流できる機会を提供しながら、誰もが笑顔になれる居場所を作りたいと思いました。



これまでの振り返り

前職の経験を活かして、お笑い芸人さんを派遣して町内の集会所やしおかぜ荘にてネタを披露させていただいたり、様々なイベントに参加いたしました。

今年から女性バルーンパフォーマーにネモト前でバルーンを配布しました。

子どもたちを中心に、孫へのプレゼント用などで貰ってくれることが多かったです。

バルーンは目の前で現物を貰える嬉しさがあるので、非常に喜んでいただき、たくさんの笑顔が見れました。

活動の目的と背景

私たちみたいなよそ者も移住促進事業も同様ですが、住民理解は非常に重要だと思っています。

次から次へと新しい移住者が増加し、知らない人物が町外からやって来て、何をしてきたのか。何をしてきたのかバックボーンを知らない人が急に「檜葉町のために頑張ります！」なんて信用できないと思います。

私の活動を通して、住民理解や外来種の抵抗感などエンターテイメントの力で少しでも払拭できればと思います。

令和6年度活動の振り返り



活動の成果

数字や何かしらの完成物で結果が現物で残る業種ではありません。
ただ、数字で残った活動を挙げるとしたら昨年開催したDDTプロレス檜葉町大会「檜葉町住みますレスラー小嶋斗偉感謝祭「檜葉町カ～モ～～ン！」」かなと思います。
予想来場者数が約300名でしたが、結果800名を超えるお客様にご観戦いただきました。
檜葉町大会でしか出せない他の会場では出せないプロレス会場の雰囲気がありました。
お年寄りがリング上から見えない文字で作ってくれたうちわやスコップ三味線に挑戦するなど他団体や他地域では作り出せない温かな雰囲気でした。

活動の感想

To-y選手と勝俣瞬馬選手がとある集会所で出会ったおばあちゃんのお話です。
「震災のときに怪我をしまして、ずっとつらい日々を過ごして死んでしまいたいと思ったくらい。でもあなたたちに会えて良かった。生きてて良かった。」という言葉に
貰って、今でも心に残っています。
私はこのミニデイなどでエンタメを届けるこの事業を通して、活動冥利に尽きると感じました。

令和6年度活動の振り返り

令和7年度活動方針

活動目標は来年度は全町避難解除から10年の節目を迎える年です。さらなる復興や明るい未来を祈念したイベントの開催が出来ればと考えています。私の活動期間も約3か月です。

今までの檜葉町への感謝や復興へ強く向き合いながら前へ進んでいた檜葉町で出来たお友達への恩返しができるようなイベントにできればと思います。

私が頑張ってスポンサー一生懸命見つけるので、開催頑張ります！活動スケジュールに関しては来月ゆっくり考えさせてください…。バルーンイベントは来月の秋ごろに開催できればと思います。

活動が終了したら、引き続き場所は問わず新しい形の子どもの居場所作りの設立を目標にしていきます。

そんな中、ありがたいことに地元の埼玉県やいわき市からプロレスやエンタメ事業のオファーを頂いているので、進めていく予定です。当初は学童を作りたいと思い、試験的に実施できる環境があると聞いて、何も知らないまま檜葉町に飛び込みました。

結局は実現しませんでした。それ以上にたくさん大きな貴重な経験を得ることが出来ました。

私はとっても濃密で楽しい3年間を過ごせました！

磯辺自身を俯瞰で見ても縦横に倍くらい成長できた3年間でした！！

皆様のおかげでございます！本当にありがとうございました！！

まだ3か月ありますし、活動が終わっても檜葉町にお別れはしないので、引き続き仲良くしてください♡

